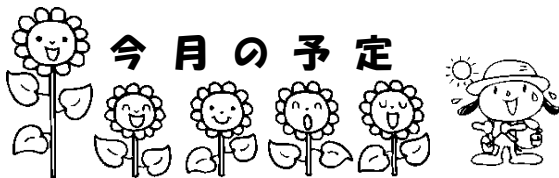


おおきくなあれ

30年度

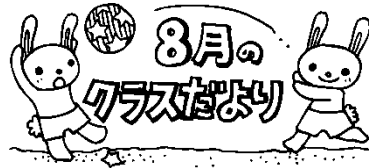
8月

毎日、異常な暑さが続いています。この猛暑の中でも子供達は、元気に登園し、活動的です。もも組さんは、毎日、畑のさつま芋への水やり仕事を終えて、大きいプールに入って遊びます。りんご組さんやいちご組さんもプールや水遊びを楽しんでいます。楽しい水遊び…事故や怪我がないように職員も体勢を整えて子供達を見守っています。もちろんこまめな水分補給も行っています。身体を動かした後は、バランスのとれた給食を食べ、ぐっすり眠り身体を休めて、午後からの活動も元気いっぱいです。子供達のパワーに負けないように職員も体調を整えて暑い夏を乗り越えたいと思います。



今月の予定

6日(月)	}	身体測定
7日(火)		
8日(水)		誕生会
17日(金)		誕生会
22日(水)		避難訓練



8月の クラス遊び

【いちご組】(0歳児)

4月より少し大きくなったいちご組の子供達。保育士の真似をしたり、笑顔で駆け寄ってきてくれたり、つかまり立ちから伝い歩き、あんよもみせてくれるようになり、その成長ぶりのすごさに毎日驚かされています。プール遊びも始まりました。気候や体調に気をつけながら、水の感触、気持ちよさを感じてもらえるよう進めていきたいと思います。

【りんご組】(1歳児)

暑さも本番ですが、子供達はいつでもパワフル！汗びっしょりになりながらも楽しく遊んでいます。大好きな水遊びを思い切り楽しみながら暑い夏を乗り越えていきたいと思います。また、自分の気持ちを表情や言葉で表すようになり、相手に“伝えたい”の思いを大切に子供達に寄り添っていきます。

【もも組】(2歳児)

プールに入るのを楽しみに準備体操もはりきって行っています。プールが始まった頃は顔に水がかかると泣いてしまう子もいましたが、今では平気になり、水に体を浮かせながらワニ歩きもできるようになりました。じょうろや霧吹きスプレーを使ったり、お友達や保育士と水を掛け合ったりとダイナミックに水遊びを満喫しているもも組さんです。

【とびひについて】

とびひは虫刺されや擦り傷に菌が入り、感染する皮膚病です。膿をもった水泡ができ、つぶれてグチュグチュになりその部分を触った手で体の他の部分を触ると次々に広がっていきます。その名の通り、他人にも感染します。早期に適切な治療を行えば1週間程度で治るといわれています。症状を悪化させてしまうと病気へと発展させてしまう可能性もあるので、注意が必要です。予防法としては…

- ① 爪を短く切りひっかき傷をつくらないようにする。
- ② 虫よけ対策をする。もし虫に刺されてしまったらかゆみの症状がひどくならないうちに患部を冷やしたり、薬をぬったりする。
- ③ けがやすり傷は消毒して乾燥させ、皮膚を清潔に保つ。

ある日…

ペットボトルに水を汲んで畑のさつま芋へ水やりに行っているもも組さんに、お芋さん喜んだ？なんて言ってた？と聞くと…



おいもさん、わーい！わーい！
っていらいたよ！

